

豊明市行政評価制度 「事務事業」評価票

一般事務事業	経常事務事業	建設事務事業
--------	--------	--------

第5次行政改革大綱第1次アクションプランとの関連	
<input type="checkbox"/> 有	
<input checked="" type="checkbox"/> 無	

1 事務事業の概要

1-1 事務事業の名称	美術品展示場所の確保事業							
1-2 担当	部	教育部	課 又は施設	文化会館	係	文化振興係	評価票作成者	文化振興担当係長 加納 晃
1-3 総合計画における施策の体系	節	教育文化 「個性ある文化と豊かな人間性を育むまちづくり」			基本施策	文化・芸術活動	コード	4 1 2
	項	生涯学習の推進			単位施策(中)	文化施設の充実	コード	4 1 2 3
					単位施策(小)	美術品展示場所の確保	コード	4 1 2 3 1
1-4 事務事業の目的の精査	対象と対象の数	展示場所の確保		意図(対象を事務事業によってどのような状態にするのか)	常時展示することによって、一般市民に楽しんで頂く。			
1-5 事務事業の内容	文化芸術(絵画、書)等を常時展示する。また、定期的に展示物の飾り替えを行う。							

2 事務事業実施の状況

2-1 事務事業の実施における基本認識		事務事業実施にあたって心がけた改善の取組み	社会状況等の事務事業がおかれる環境把握	市民ニーズの認識
	平成18年度	年に一度或いは定期的に展示物の飾り替えを行う。	空きスペースを利用した美術品の展示が必要。	絵画だけでは無く、いろんな分野の美術品の展示が望まれる。
	平成19年度			
	平成20年度			
	平成21年度			
	平成22年度			
	平成23年度			
	平成24年度			
	平成25年度			
	平成26年度			
平成27年度				

2-2 総合計画における単位施策成果指標	事務事業成果指標名		前期目標値(単位)	後期目標値(単位)	指標の説明
	美術品の展示場所		2(ヶ所)	2(ヶ所)	文化会館及び市役所の中の美術品の展示場所を表す指標

2-3 成果指標に係る活動実績とコストの推移(アウトプット分析)	活動実績 a(展示場所)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	直接事業費 b(千円)	2									
	人件費 c(千円)	-									
	合計コスト d(b+c)(千円)	670									
	単位コスト d/a(千円)	670									
	展示場所 当たり	335	当たり	当たり	当たり	当たり	当たり	当たり	当たり	当たり	当たり

アウトプット実績(活動数値)の補足説明 →

直接事業費は、美術品の展示に当たるだけであるので0円となる。人件費は、係担当の年度内の関わりから0.1人として算定した。

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
2-4 成果指標に対応する実績と達成度の推移	指標対応実績(単位)	100(%)									
	後期目標値に対する達成度(%)	100(%)									

3 事務事業の自己評価結果

3-1 評価結果(アウトカム自己分析)		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
単年度担当課評価		A									

4段階評価結果
 A : 上位目的である施策に貢献しているので継続する
 B : 事務事業の実手法や環境(予算的・人的)に改善が必要
 C : 縮小等、事務事業としての見直しが必要
 D : 事務事業の廃止が相当

判断の基準
 必要性(必要な事務事業であるか)
 公共性(公が実施する意味があるか)
 妥当性(ニーズに対して投入が適正か)
 効率性(結果に至る活動に無駄はないか)
 有効性(活動の結果が上位の目的に貢献しているか)
 市民満足度(事務事業が対象にしている市民を満足させているか)

		今後の環境変化を踏まえた課題認識	次年度に向けて改善する取組み	事務事業の担当課としての単年度の取り組みの自己評価
3-2 評価の内容	平成18年度	美術品展示にかかる空きスペースの確保。	展示する美術品の確保。	定期的に展示物の飾り替えを行った。
	平成19年度			
	平成20年度			
	平成21年度			
	平成22年度			
	平成23年度			
	平成24年度			
	平成25年度			
	平成26年度			
	平成27年度			

4 事務事業の総合評価結果

		結果	審査会による改善方向の指示
4-1 総合評価の結果	平成18年度	A	継続して事業を進めること。
	平成19年度		
	平成20年度		
	平成21年度		
	平成22年度		
	平成23年度		
	平成24年度		
	平成25年度		
	平成26年度		
	平成27年度		